

がん教育指導計画

(1) がん教育の目標

- ①がんについて正しく理解することができるようにする
- ②健康と命の大切さについて主体的に考えることができるようにする

(2) 指導計画

| | |
|--|---|
| 体育科・保健体育 * 生涯を通じて自らの健康を適切に管理し改善していく資質や能力の育成 | 【第3学年】 (1)健康な生活 イ 1日の生活の仕方 |
| | 【第6学年】 (3)病気の予防 ウ 生活行動が主な原因となって起こる病気の予防 エ 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康 オ 地域の保健に関わる様々な活動 |
| 特別活動 * 人間としての生き方についての考えを深める | (2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成 |
| 道徳 * よりよく生きるための基盤づくり * 人間としての生き方についての考えを深める | A 主として自分自身に関すること 1 善悪の判断、自律、自由と責任 D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること 19 生命の尊さ |
| 総合的な学習の時間 * 保健に関する横断的・総合的な学習 | 現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題 (例：健康 福祉) 児童の興味・関心に基づく課題 (例 生命) |

(3) がん教育の展開 「学校におけるがん教育の在り方について報告」 平成27年3月「がん教育」の在り方に関する検討会より

| | 体育科・保健領域 | 道徳・特別活動 |
|----------------|----------|---------|
| ア がんとは何か | ◎ | ◎ |
| イ 我が国のがんの現状 | ○ | ○ |
| ウ がんの予防 | ○ | ○ |
| エ がんの早期発見・検診 | ○ | △ |
| オ がんの治療法 | | ○ |
| カ がん治療における緩和ケア | | △ |
| キ がん患者の生活の質 | | △ |
| ク がん患者との理解と共生 | | ○ |

◎：重点を置く ○：扱う △：触れる

【注意】

学校において「がん教育」を実施するに当たっては、児童の家族にがん経験者がいる場合や、家族をがんで亡くした児童生徒がいる場合、また、児童生徒本人が小児がんの当事者である場合を踏まえ、指導する必要がある。これらの情報を学校が全て把握しているとは限らないため、該当する児童生徒がいる可能性を常に念頭に置いて、指導計画を立て、指導することが重要である。また、保護者会等で事前に授業内容を周知することや、配慮を要する児童には保護者も含めて個別に対応できるよう、教職員間、家庭、関係機関等との連携を図り、進めることが大切である。

《配慮例》

- ・ 事前調査を行うなど、実態を把握し、授業内容について事前に周知する。
- ・ 「がん教育を行うこと」や「心配があれば、いつでも相談できること」をあらかじめ保護者にたよりや通知文などで周知する。
- ・ 授業の冒頭で「悲しくなったり、聞いているのが辛くなったりした場合は、先生に伝えてください」等の言葉かけをする。
- ・ 身近な人を亡くした児童生徒がいる場合、授業中や授業前後の様子を観察する。
- ・ 児童生徒本人や家庭の状況等を鑑み、がん教育の内容や方法、実施時期を工夫する。
(保護者の意向を受け止め、取組を行うなど)
- ・ 本人に限定されるような内容に特化せず、事例を一般化するなどの工夫をする。
- ・ 養護教諭等とともに指導をするなど複数体制にする。
- ・ 授業を受けたくない場合は、別室で過ごさせるなど、必要な配慮ができる体制や環境を整備する。
- ・ 授業前後だけでなく、児童生徒の日常の学校生活の様子等を観察する。
- ・ 児童の様子から、意図的な声かけや必要に応じて個人面談を実施する。

(4) 単元計画

6年「がんについて学ぼう」

<指導の流れ> 全3時間

| | | |
|----------------------|--|---|
| 体育科 保健領域 (1時間) | (3)病気の予防 ア 知識 エ 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康 | <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙による一酸化炭素やタール等の心臓病・がん等の健康への影響を知る。 ・それらの予防にはたばこを吸わないことが重要であることを知る。 |
| 体育科 保健領域 (1時間) | (3)病気の予防 *発展学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・がんとはどのような病気か大まかに知る。 ・望ましい生活習慣が大切なことを確認し、今の生活習慣が将来の健康につながっていることに気付く。 |
| 道徳 (1時間) | D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること 19 生命の尊さ | <ul style="list-style-type: none"> ・「友だち～ぼくとゆう君～」を読み、友達が白血病と知ったときのぼく的心情を考え、自分ができることを考える。 |

《体育科 保健領域 1h 1 / 2》

1 本時のねらい

- 喫煙による健康への影響やがんとの関係について知り、心臓病やがんになるリスクを減らすための方法の一つとして、たばこを吸わない等があることを発表したり記述したりできる。

2 指導の流れ

【導入】

- ・たばこの健康への影響について知っていることを発表する。

【展開】

- 喫煙は、健康を損なう原因となることを知る。
- ・受動喫煙は周囲の人々の健康に影響を与えることについて知る
 - ・長期の喫煙は、心臓病やがん等の原因になることを知る。

【まとめ】

- ・健康な生活をするために、たばことどのようにかかわっていくかをワークシートに記述する。

3 評価

- 喫煙について学習した知識をもとに、自分はこれからどのようなことに気を付けていきたいか記述している。

《体育科 保健領域 1h 2 / 2》

1 本時のねらい

- がんについて正しい知識を身に付け、望ましい生活習慣を続けることが、がんの予防につながる事が分かり、今の生活習慣が将来の健康につながっていることに気付くことができる。

2 指導の流れ

【導入】

- ・がんについて知っていることやイメージしていることを発表する。
<ブレインストーミング>

【展開】

がんについて知ろう。(参考：文部科学省「がん教育プログラム小学校版」映像教材①)

- ・日本人の死因の第一位
- ・一生の間で2人に1人ががんにかかる可能性があり3人に1人ががんで亡くなっている。
- ・がんの原因は1つではない(生活習慣だけでなく細菌ウイルス感染、遺伝要素など様々あることを伝える。)
- ・早期発見、早期治療で治る可能性が高くなる。
- ・望ましい生活習慣を続けることが、予防につながる。

他の生活習慣病を防ぐためにも、望ましい生活習慣が大切だということを確認する。

- ・適度な運動
- ・バランス良い食事(塩分、脂肪分、糖分の取りすぎに注意する、野菜を多く食べる)
- ・十分な睡眠
- ・たばこを吸わない、お酒の飲みすぎ注意

自分の生活習慣を振り返り、改善点を考える。

- ・今の生活習慣が将来の健康につながっていることに気付かせる。

【まとめ】

- ・がんについて分かったことと自分の生活で心配なところを踏まえて授業の振り返りをワークシートに記述する。

3 評価

- がんについて学習した知識をもとに自分の生活を振り返り、将来の健康につながるために、これからどのようなことに気を付けていきたいか記述している。

《道徳 1 h》

1 本時のねらい

○ がんと向き合う友達に対する共感的理解を深めることを通して、自他の命の大切さに気づき、共に生きる態度を育てる。

2 指導の流れ

【導入】

・ 前時の学習を振り返り、がんとはどんな病気であるか、望ましい生活習慣を続けることが予防につながることを確認する。

【展開】

「友だち～ぼくとゆう君」を読む。（引用：日本対がん協会「がん教育読本」）

・ 白血病についての説明を聞き、生活習慣が主な原因とならないがんもあり、小児がんは原因不明なことが多いことを知る。

「ぼく」はどんな気持ちかを考える。

- ・ 「ぼく」を自分に置き換えて考える。
- ・ 友達が白血病と知ったときの「ぼく」の心情について考える。

「ゆう君」のためにできること話し合う。

- ・ グループで、「ゆう君」を支えるために何ができるかを考える。
- ・ 「ゆう君」が、前向きに病気を治療しようとしていることを知る。
- ・ いつも通りであることも「ゆう君」にとって大切であることに気付く。

【まとめ】

・ 本時を振り返って、感想を記述する。

3 評価

○ がんを通して友情や思いやりの気持ちに共感し、がんと向き合う友達を支えていくこと、自他の命の大切さについて考え、ワークシートに記述している。

【参考】第2時ワークシート

1 「がん」は、どのような病気なの。

2 「がん」について正しく学ぼう。

| | |
|-----------------------|-----------------|
| 原因は？ | 治すことができるの？ |
| 「がん」にならないためにどうすればいいの？ | どうすれば早く見つけられるの？ |

3 これからの自分の生活について考えよう。

【参考】第3時ワークシート

「大切な友だちのために自分ができるところを考えよう！」

年 組 名前

1 「ゆう君」ががんと知った時、「ぼく」はどんな気持ちだったでしょうか。

2 入院するゆう君のために、できることをグループで話し合いました。

3 今日の授業の感想を書きましょう。

